

研究協力のおお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

膵臓切離による体積変化が膵臓機能に及ぼす影響の調査

1．研究の対象および研究対象期間

2018年1月～2023年12月に昭和大学病院消化器一般外科で膵臓切除手術を受けられた方

2．研究目的・方法

膵臓切離後の新規発症糖尿病は膵臓切離における合併症で最も頻度の高い疾患です。糖尿病に関係するインスリン分泌される細胞は膵尾部に多いとされていますが、詳細な検討はされていません。

本研究では診療情報を使用して術前後のCTより切離体積を計測し、また術前後の外分泌機能ならびに内分泌機能を計測し体積減少と内外分泌機能の変動を検討します。症例の収集・解析は昭和大学病院外科学講座消化器一般外科が担当します。

3．研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2025年3月31日まで

4．研究に用いる試料・情報の種類

- 膵臓切離に関する情報（入院日数、切除術式、手術日、合併症、病理結果）
- 患者背景（年齢、性別、身長、体重、診断病名、既往歴、現病歴、併用薬）
- 臨床検査項目（CT画像、採血データの術前後グルカゴン、HbA1c、IRI、血糖、CPR、PFD）

5．外部への試料・情報の提供

該当いたしません

6 . 研究組織

研究責任者 医学部外科学講座消化器・一般外科学部門 助教 山崎達哉

7 . お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院（医学部外科学講座消化器一般外科） 氏名：山崎達哉

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8541